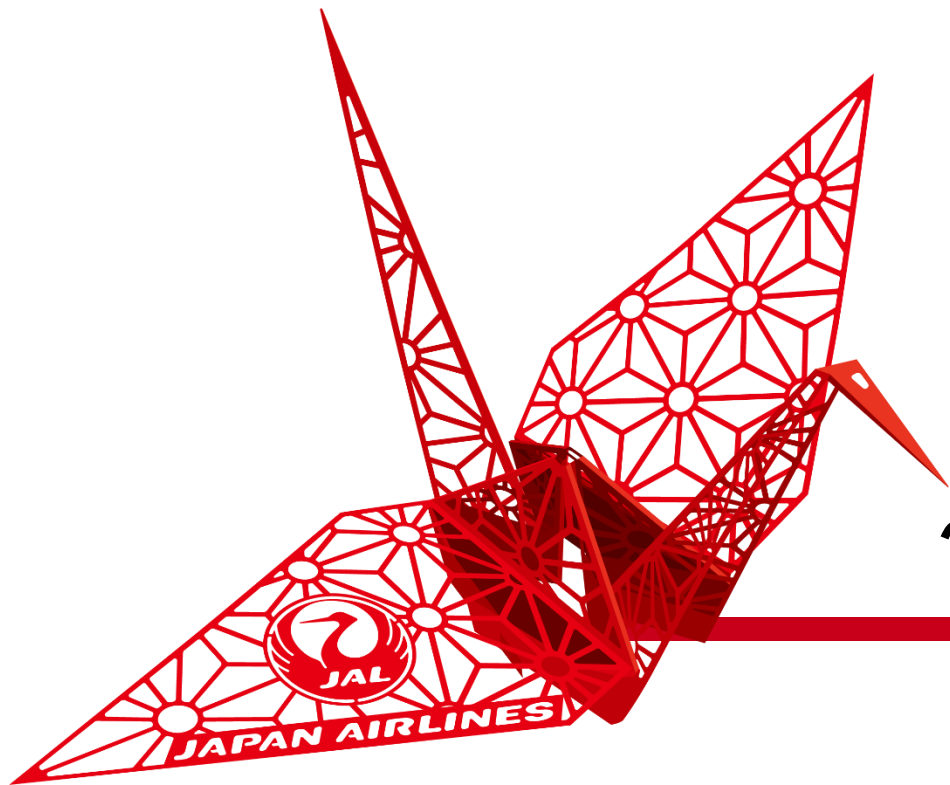




健康経営WEEK 2022

～JALが実践する「女性の健康」へのアプローチ～

日本航空(株) ウエルネス推進部

AUG 2022



■ 本日本お伝えしたいこと

1. 企業理念について
2. JAL グループ健康経営の目的
3. JAL Wellness 2025ご紹介
4. 「女性の健康」について
5. JAL Wellness活動ご紹介
6. 健康経営銘柄獲得
7. その他の取り組み

「企業理念」について

JALグループ企業理念

- JALグループは、
全社員の物心両面の幸福を追求し、
- 一、お客さまに最高のサービスを提供します。
 - 一、企業価値を高め、社会の進歩・発展に貢献します。

JALグループ健康経営の目的

JALグループの推進する健康経営の4つの目的

全社員の物心両面の幸福

安全運航

最高のサービス
提供

人財

豊かな人生

働きがい

心身の健康

JALグループ健康経営の目的

JAL Wellness 宣言



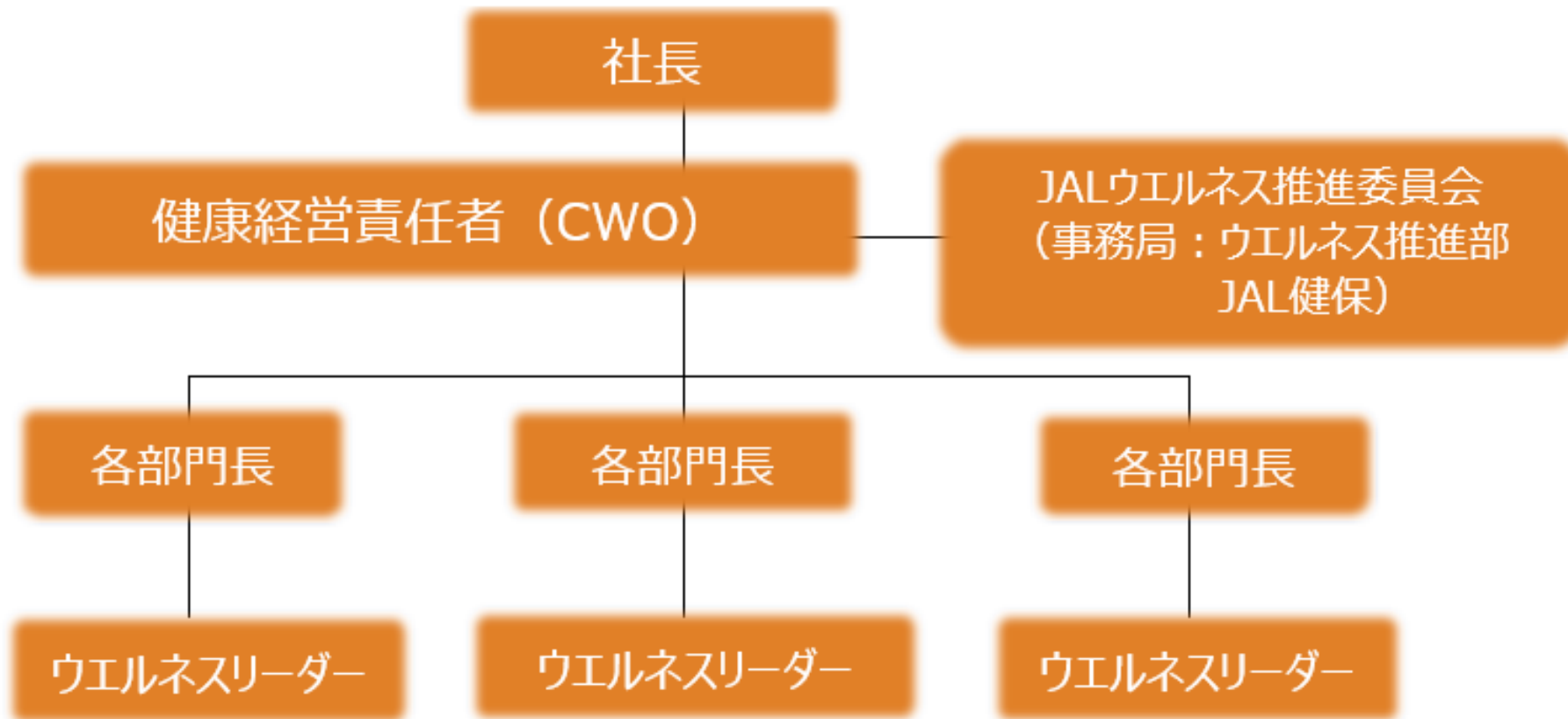
JAL グループは、
企業理念の実現には「心身の健康づくり」が不可欠との認識のもと、
社員、会社、健保が一体となって健康づくりに取り組みます。



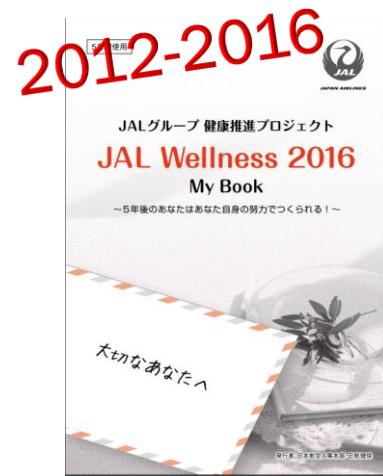
※ Quality of Life

JALグループの健康経営

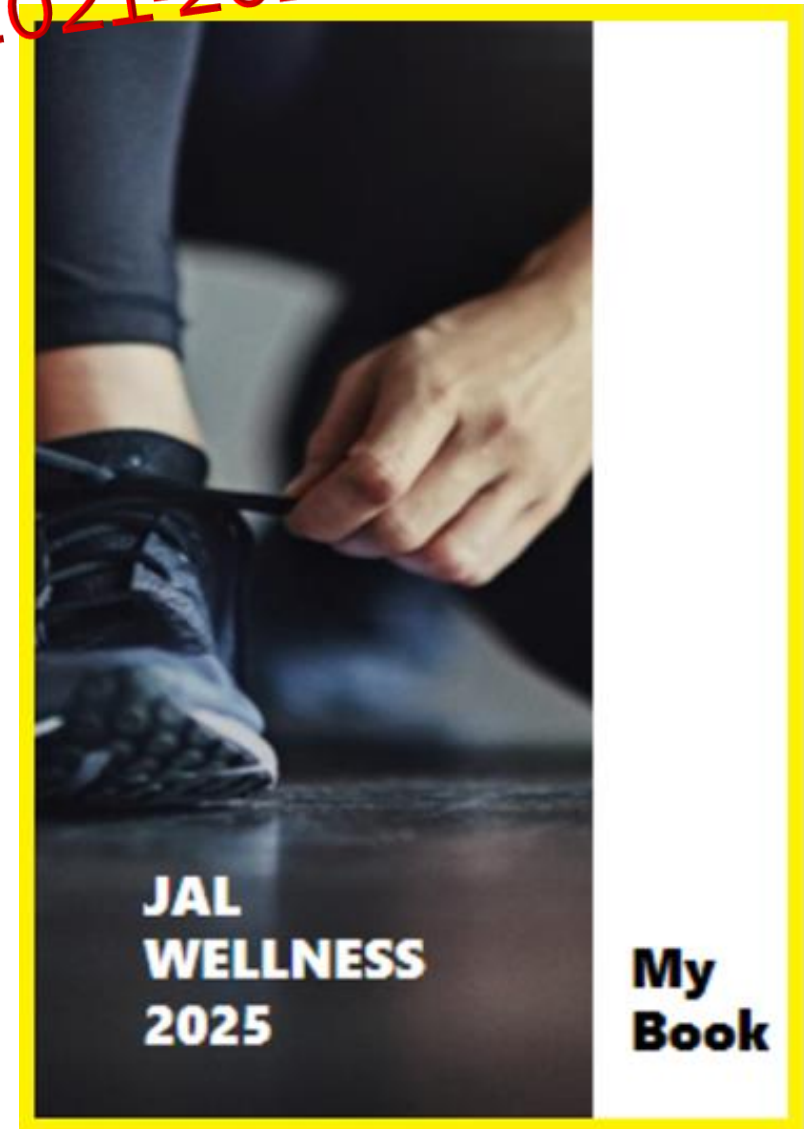
◎ウエルネス推進体制図◎



JAL Wellness 2025ご紹介 ～My Book～



2021-2025



社員のリテラシー向上に向け、
「正しくWellnessを知る」ための
情報発信

JAL Wellness 2025ご紹介 ～My Book～

2012-2016

社員の元気で 世界一のエアラインを 目指そう



「物心両面の幸福」は社員の健康が大前提

経営破綻から2年が経過した今年2月、私は「JALを世界で一番お客さまに選ばれ、愛されるエアラインにする」ことを目標に中期経営計画のキックオフを宣言いたしました。同時に社員の皆さんには「中期経営計画の達成に向けて」を発信いたしました。その中で、JALグループの企業理念である「全社員の物心両面の幸福」を追求するために「心身の健康」についても取り組んでいくことをお伝えいたしました。

社員の「健康」は会社の財産

JALを世界一のエアラインにするための原動力は、JALグループ全社員の活力です。そしてその活力は、心身の健康の上に成り立つものです。社員の皆さん及びご家族の健康は、皆さんの生活の基盤であるとともに、会社にとってかけがえのない「財産」です。

計画を着実に達成し、JALグループが素晴らしい業績を上げ、かつ、そこで働く全社員の物心両面の幸福が充たされていなければなりません。そして物心両面の幸福はまず「健康」であることが大前提となります。「健康」であればこそ、いきいきと生活し、幸福を実感できるのです。

みんなで取り組んでいきましょう

この小冊子は、JALグループの「心身の健康」づくりのための取り組みを2016年度までの中期計画として定めたロードマップです。健康づくりの主体はもちろん皆さん自身ですが、一人ではできないことには限りがありますので、皆さんの健康づくりを会社と健保がサポートし、「健康は全ての原点」です。みんなで一緒に取り組んでいきましょう。

2012年10月 日本航空株式会社 代表取締役社長 植木 義晴

2017-2020



社員の元気で 「世界で一番お客さまに選ばれ、 愛される航空会社」を目指そう

社員の「健康」は会社の財産

JALが「世界で一番お客さまに選ばれ、愛される航空会社」になるための原動力は、JALグループ全社員の活力です。そしてその活力は、心身の健康の上に成り立つものです。

今回の中期経営計画においても、「心身共に健康で働き甲斐にあふれ、高い生産性を生み出す環境を作る」ことを掲げています。

社員の皆さん及びご家族の健康は、皆さんの生活の基盤であるとともに、会社にとってかけがえのない「財産」であると考えているからです。

みんなで取り組んでいきましょう

この小冊子は、JALグループの社員およびご家族の「心身の健康」づくりのための健康増進計画である「JAL Wellness 2020」をまとめたものです。健康づくりの主体はもちろん皆さん自身ですが、一人ではできないことには限りがありますので、皆さんの健康づくりを会社と健保がサポートし、「健康増進」を積極的に推進していきます。

「健康は全ての原点」です。

みんなで一緒に取り組んでいきましょう。

2017年5月 日本航空株式会社 代表取締役社長

植木 義晴

2021-2025

Message

ウエルネスを文化に



YUJI AKASAKA

「世界で一番お客さまに選ばれ、愛されるエアライングループ」の原動力は、社員の皆さんの活力であり、社員とご家族の健康です。皆さんの健康が、皆さんの人生の柱であることはもちろんのこと、会社にとって、社会にとって、かけがえのない財産なのです。健康を皆で支え合い、助け合いながら、WellnessをJALグループの文化にしていきたいと思います。

日本航空株式会社
代表取締役社長 赤坂 祐二

企業のトップからの発信を増やし、社員への
「企業の本気度」の伝わり方がアップ！

JAL Wellness 2025ご紹介



CWOがウォーキングイベントなど、
様々な場所へ参加することで、社員の参加率も向上し、
健康増進への取り組みが活性化！

JAL Wellness 2025ご紹介 ～重点施策～

1. 生活習慣病

- 肥満率 15%未満
- 特定健診受診率 80%以上

2. がん

- 胃がん検査受診率 70%以上
- 大腸がん検査受診率 80%以上

3. メンタルヘルス

- 高ストレス者割合 5%未満

4. たばこ対策

- 喫煙率 20%未満（男性社員）
- 喫煙率 3%未満（女性社員）

5. 女性の健康

- 乳がん検査受診率 70%以上
- 子宮がん検査受診率 60%以上
- 女性（若年層）の痩せ 20%未満

JAL Wellness 2025ご紹介 ～重点施策～

重点施策達成に向けたCWOとの取り組み（ロービング）



KPI目標値と乖離のある
事業所やグループ会社に出向き、
トップ層に対し、直接の関与を依頼

総務担当者ではなく
組織のトップ層への
働きかけがポイント

「女性の健康」について

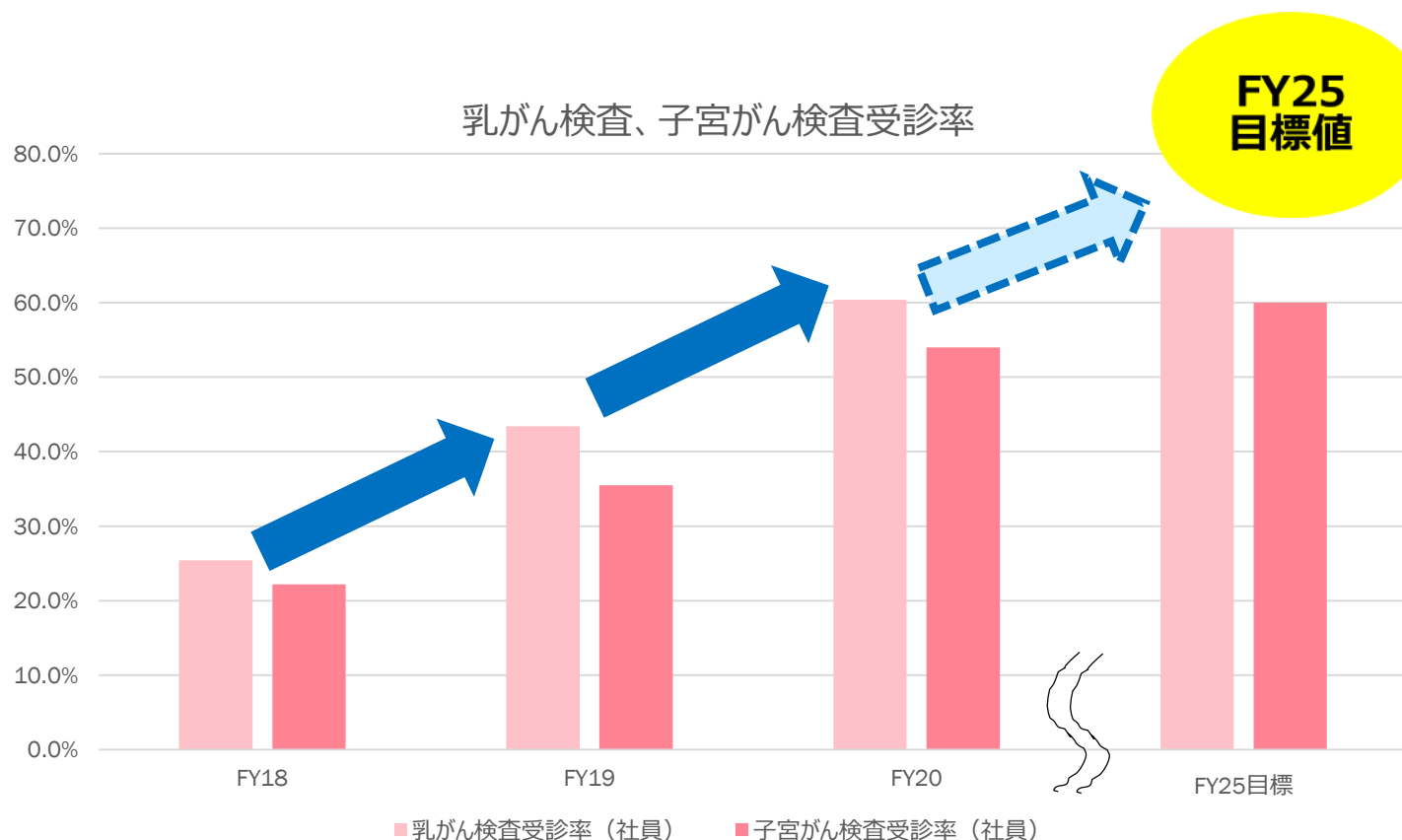


女性の従業員比率が高いことから、
「女性の健康」への取り組みに関して
積極的な対策を実施

一部、ご紹介します。

JAL Wellness 2025ご紹介

～「女性の健康」について～



社内健康診断施設に婦人科のがん検診ができる機器を配備し、受診しやすい環境を整備。

勤務上の配慮や、Wellnessリーダーからの声掛けも実施。上場している他社との比較においても、かなり上位の受診率であるが、FY25にさらなる受診率向上を目指す。

JAL Wellness 2025ご紹介 ～「女性の健康」について～

昨年、丸紅(株)様、(株)エムティーアイ様、(株)カラダメディカ様と共同で女性特有の健康課題の解決から効果検証を一気通貫でサポートするプログラムの実証を開始

働く女性と企業向けfemtech総合サービス ルナルナ オフィス

入社からリタイアまでいきいきと働ける環境を実現する、女性の健康課題改善総合サービス

働く女性が様々なライフステージにおいて向き合う健康課題を総合的にカバーし
社内啓発～個人への処方までを一気通貫で行える法人様向けサービスをご提供します！



出典元：カラダメディア(株)様報告書

JAL Wellness 2025ご紹介 ～「女性の健康」について～

セミナーを開催し、「女性の健康」に関して多面的にサポート実施。
【女性のカラダの知識講座】 【妊活の知識講座】 【更年期知識講座】

セミナー講師紹介

女性のカラダの知識講座



甲賀かをり

東京大学医学部付属病院 産婦人科
准教授
大学院医学系研究科
生殖・発達・加齢医学専攻
産婦人科学講座

妊活の知識講座



洞下由記

聖マリアンナ医科大学 大学病院学
講師
同医科大 大学病院産婦人科
医長
日本産婦人科学会専門医
日本生殖医学会生殖医療専門医

更年期知識講座



高尾美穂

イーク表参道 副院長
産婦人科専門医・医学博士・
婦人科スポーツドクター
㈱ドームアドバイザードクター

他

出典元：カラダメディア(株)様報告書

JAL Wellness 2025ご紹介 ～「女性の健康」について～



(株)ミナケア様が実施されていた
「経産省 ヘルスケアサービス
社会実装事業」に参画

1. 女性に対して、また、女性の健康を周囲でサポートする男性に対して、女性のライフステージに伴い現れるさまざまな症状を正しく理解できる**情報提供を行うことで、ヘルスリテラシーの向上・意識変容につなげる。**
2. 情報提供による意識変容の有無を、加入者のアンケートデータを用いて検証することで、**今後の保健事業計画立案の参考**とする。
3. 複数の保険者が共通の課題に対して共同で事業を実施することで、**今後の事業の実施におけるノウハウを共有**する。

出典元：(株)ミナケア様 最終報告書

JAL Wellness 2025ご紹介 ～「女性の健康」について～

K A R A D A S H I R U P R O J E C T

好評につき今年も実施

カラダシルプロジェクト

～ いたい、飛んでけ！ ～

女性特有の健康課題について、皆さんはどの程度理解をしているでしょうか？
今年のテーマは「働く女性の痛み」。
職場をもっと働きやすくするための一環として、男性も女性も、一緒に学びましょう！

生理の痛み、どこまで我慢して良いの？
これぐらいなら大丈夫？ 誰にどうやって相談する？
パートナーが抱える見えない痛みって？

テーマ

カラダシルプロジェクト第2弾のテーマは「働く女性の痛み」。
普段から、何気ない「痛み」を我慢していませんか？
痛みの原因や対処法など、日常生活に正しい情報をアプリもしくはメールで全6回^{※1}配信します。「痛み」を和らげて、カラダもココロも軽くしましょう！

※1 配信するコンテンツの内容は、働く女性の痛み（腰痛、肩こり、頭痛、膝痛、首こり、便秘など）
コンテンツ配信期間、テーマは変更になる可能性があります。

参加方法

開始時のアンケートに回答いただいた方全員へ^{※2}500円分のQUOカードをプレゼント！
さらに！最後までプロジェクトに参加いただいた方の中から抽選で300名に、1000円分のQUOカードをプレゼント！

※2 2,000名を超えた場合は、抽選となります。

STEP 1

右記QRよりアクセスいただき、必要事項の入力をお願いします。
こちらのURLからもアクセス可能です
<https://90m.is/JeDaOX>
※健康保険証をご用意ください



STEP 2

【アプリでのご参加の方】
後日、登録いただいたメールアドレスへ、Amuletの登録に必要なQRコードをお知らせいたします。
案内に従って、ご自身のスマートフォンへ「Amulet」アプリをインストールいただき、アンケートのご回答とコンテンツの閲覧をお願いいたします。

【メールでのご参加の方】
後日、登録いただいたメールアドレスへ、アンケートやコンテンツ

ダブルゲットのチャンス！

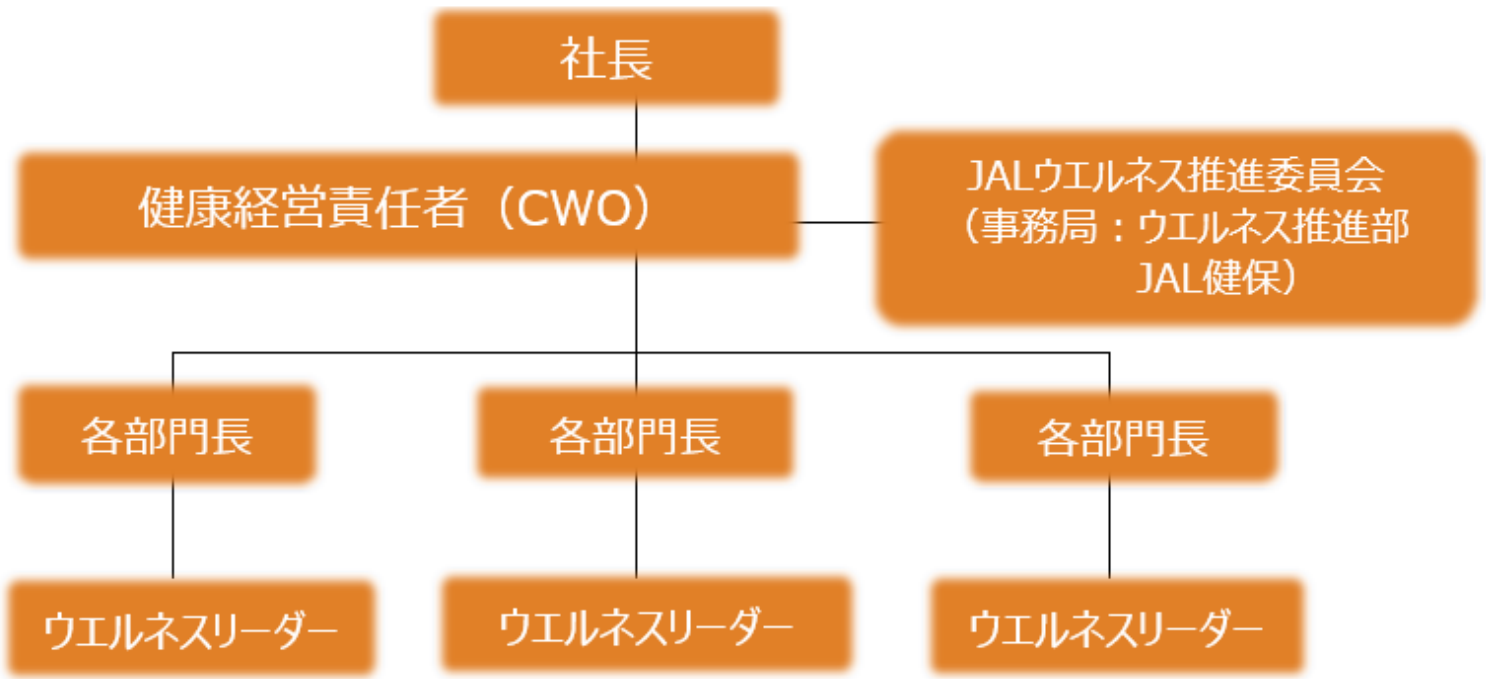
女性の健康に関する
定期的な情報提供の結果、
その後の意識変容を情報提供後の
アンケートデータから
評価をいただきました。

出典元：(株)ミナケア様 最終報告書

JAL Wellness活動 ご紹介

【再掲】

◎ウエルネス推進体制図◎



日本全国に事業所、グループ会社があり、その全体を巻き込むためには
各事業所に配置した「Wellnessリーダー」の活躍が不可欠！

JAL Wellness活動 ご紹介

Wellness活動の中で特に優れたものに対し、
一年に一度、「JAL Wellness Award」として表彰



敢闘賞

JGSS
「健康リテラシー向上教育」



優秀賞

JALEC OBC



最優秀賞

JSAT

JSAT健康CAFE

2022年5月31日
WEB表彰式を開催！

JAL Wellness活動 ご紹介



2013年に弊社フィットネストレーナーが考案した
「本気の！ラジオ体操」が
来年10周年を迎えます

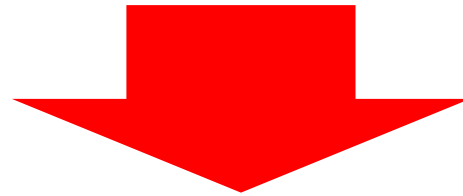
1年前のカウントダウンとして、
2022年7月より
カウントダウンイベントを開催予定！

JAL Wellness活動 ご紹介

経営トップ層
(社長、CWO) の
関与によるトップダウン方式



各職場の
Wellnessリーダーによる
ボトムアップ方式



Wellness活動の活性化

健康経営銘柄獲得について



JALは経産省、東京証券取引所より
5年ぶり4度目の、
「健康経営銘柄2022」に
選定されました。



JALを含むJALグループ20社が、
「健康経営優良法人2022」に認定されました。
そのうち8社が、上位500社の**「ホワイト500」**に
認定されました。

健康経営銘柄獲得について

健康経営銘柄獲得による効果

- 社員のモチベーションアップ
- 採用競争力アップ（企業イメージアップ）
- 宣伝効果



ご清聴、ありがとうございました！



各種データは、各企業のご了承のもと、掲載しています。



JAPAN AIRLINES

END
